

とくしま魅カスポット

徳島県内のキラッと光る商品や技術にスポットを当て、創造の現場から発信される声や笑顔、そして、こだわりの品々をレポートします。

つちかべ花店

徳島県最南端の町・海陽町で花屋を営んでいる土壁さん家族。店内には季節を彩る様々な生花やプリザーブドフラワー、パワーストーンなどが並びますが、その中には一際目立つ大きな花が！これは、なんと木でできた花なのです（左写真）。今回は、この木の花について、土壁美由紀さんにお話を伺ってきました。



林業が盛んな地域の特徴を生かしたアイデア商品「木の花」。中には、藍で染色した花も。

◆木の花を作ったきっかけは？

知り合いの大工さんにカンナ屑をいただいで、生花やブーケの土台となる杉玉のようなものを作った店内に置いていた所「木の花を作ってみたらどうか」というお客様からの要望があり、作って見たことがそもそも始まりです。

◆どんな木を使っていますか？

14〜15種類の木を使っています、徳島県産のもの为主ですが、今では他県の木も使用しています。同じヒノキでも部分によって赤いものもあれば黒いものもあるので、わざわざ色をつけなくても木の風合いがグラデーションとなっていてできあがりします。

◆どのような工程で作っているのですか？また、難しい点は？

まず、木をシート状に加工したものを伸ばすことから始まり、染色する



木の風合いを生かしたブーケ。染色していない分、どこか大人っぽく仕上がっています。

場合は色をつけていきます。その後、お花のパーツを作っていきますが、木の樹皮によって強度が違うので、割れないように作り上げていくということが特に難しい点ですね。一つひとつ手作業で行っています。

◆どのようなオーダーが多いですか？

店頭で置いているものもありですが、結婚式のブーケや、新築や誕生日のお祝いに注文される方も多いです。

色や大きさ、イメージなどを電話やメールでやり取りしながら作り上げていきます。木の自然な香りも長く続き、霧吹き

をかけてあげるだけで香りも復活するので、インテリィアとして置いてもいいですね。木の効能などはまだ証明されていませんが、林業の方や木

を扱っている業者の方などにお話を聞いたり、見せてもらったりしながら少しずつ、木についても勉強してこれらに活かしています。

◆木の花の魅力は？

色をつけた商品も作っていますが、木そのままを使ったものが魅力的だ



かわいらしいリース。細かい部分も木で作られています。



つちかべ花店
徳島県海部郡海陽町
大字上中須87-1
tel.0884-73-3159
www.kinohanaya.com/
営業時間/9時~18時
不定休

◆最後にメッセージを
花を見ていたり、触れたりすると、心が癒されるというのには、感じたことがある気持ちだと思います。木の花もそういう存在になっていけたらいいなと思っています。